

# お知らせ

## 保育所かりん&すいれん 園児募集

保育所かりん・すいれんは、地域の豊かな自然や文化、人のふれあい交流を大切に保育を行っています。保育所の中だけでなく、隣接する高齢者サービスとの連携を大切に、利用者様と一緒に季節の行事を楽しんだり、一緒に食事をしたり、高齢者施設の職員やご家族様・そして地域の方々との関わりを持ちたりと、人のふれあいを、大切に保育を行っています。



お問い合わせ  
保育所かりん(渡部)  
Tel: 077-599-0539

## “心の栄養” おやつを楽しむ!

保育所では、おやつをできるだけ手作りで提供するようにしています。保育で収穫した野菜や季節の食材を使い、素材の味を大切に楽しく食べる、そして、3度の食事ではとりきれない栄養を補えるようにと考えています。

### 旬の小松菜を使った蒸しパン

【材料】 カップ5個分

- |           |            |
|-----------|------------|
| A 小松菜 40g | B 薄力粉 100g |
| サラダ油 大さじ2 | ベーキング      |
| 砂糖 20g    | パウダー 小さじ1  |
| 塩 少々      |            |
| 牛乳 50ml   |            |

① Aの材料をミキサーで混ぜる

② Bの中にAを入れ泡だて器で混ぜる

③ カップに入れ、蒸し器で20分蒸す(フライパンでもOK)



具材を変えるだけで、野菜も美味しく食べられるふわふわ蒸しパンのレシピです。

「今日は何が入ってるかな?」と、子ども達は毎回楽しみにしています! 大人にもびったりなヘルシーおやつです。ぜひお試しください! (栄養士 白井美知栄)

## ゆうらいふ 専門職によるコラムコーナー Vol.10 プロフェッショナル 歯科衛生士 なかきた みき 中北 美樹



私は、リハビリサポートゆうらいふ・すいれんで歯科衛生士として勤務しています。

一般的な歯科クリニックの衛生士とは違い、デイサービスでは利用者様のお口の観察やお手入れ、また口腔機能維持のための口腔体操などのアドバイスをしています。

口腔の状態を確認する際に嫌な顔をされることもありますが、笑顔で「ありがとう」と言ってもらえると嬉しくなります。

コロナに負けずに元気で過ごして頂けるよう、楽しく続けられるお口のケア・体操を考えてまいりますのでよろしくお願い致します。



楽しみは、家族と温泉旅行に行くことです!

パトンを渡した人: 川本由佳さん(ケアマネジャー) 2020年10月号登場

## 人事のご紹介



★ 廣部 奈緒美  
保育所かりん



★ 井上 結依菜  
リハビリサポートゆうらいふ

## 編集後記

映画『こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話』が、先日テレビで放送されました。筋ジストロフィーを患う主人公が、病院や母親の元から自立することを選択し、自分でボランティアを集めて真っ直ぐに生き、夢を叶えるために努力する姿に感動しました。自立して人を頼らず生きるのではなく、必要な助けを自分から求め、一つ一つ自己実現することのかなと感じました。(上坂友美)

# ゆうらいふ通信

2021年1月発行



## 新年 明けまして おめでとうございます

子ども達のきらきらとした表情に心癒され、励まされます。こんな時だからこそ、心と心のふれあいを大切にしていきたいと思います。地域、利用者、ご家族の皆さま、本年もよろしくお願いいたします。



特定非営利活動法人ゆうらいふ 事務局  
守山市立田町 1231-4  
TEL: 077-585-4070  
【Web】http://www.youlife.ne.jp  
【メール】info@youlife.ne.jp

- ゆうらいふ ● 居宅支援事業所 ● デイサービス ● 総合事業 ● 事務局  
〒524-0214 守山市立田町 1231-4 ☎ 077-585-4070
- すいれん ● グループホーム ● デイサービス ● 保育所  
〒524-0001 守山市川田町 1541-4 ☎ 077-581-4606
- かりん 花梨 ● 小規模多機能型居宅介護事業所 ● グループホーム ● 事業所内保育所(認可)  
● ナースステーション ● ヘルパーステーション ● 定期巡回・随時訪問型訪問看護  
〒524-0214 守山市立田町 4135-1 ☎ 077-599-0531
- 銀座 ● なんでも相談 ほっとステーション  
〒524-0021 守山市守山1丁目 6-3 ☎ 077-583-8100

## トピックス

ゆうらいふの取り組みや、各事業所の活動、介護の情報など配信中です!



- 新年のごあいさつ/理事長 山田 亘宏
- NPO ゆうらいふの更なる進歩を目指して
- ゆうらいふナースステーション 訪問看護の今
- 心の栄養 おやつレシピ
- コラムコーナー「プロフェッショナル」 など





## 新年のごあいさつ

理事長 山田 亘宏



新年、明けましておめでとうございます。  
お健やかに、新年をお迎え頂いたこととお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスに明け暮れた1年でした。幸いにも、ゆうらいふでは利用者の皆様を始め、職員とその家族も感染することなく新年を迎えることができました。これもひとえに、関係皆様の努力の賜と感謝申し上げますとともに、喜びといたしたいと思えます。

考えますに、あまりにも便利な、過剰な消費に慣れた私たちに「自然からの警告」が寄せられたのではないかと。「このコロナ下の不自由な生活」を契機として、各々が自分の生活を振り返る機会を与えられたのではないかと、思うところです。ただ、職を失われた方や収入減に及んだ皆様がおられ、政府は引き続きこの方々の支援と感染防止政策をしっかりと行って欲しいものです。

このような中、ゆうらいふは感染発生の初期には利用を控えていただく要請をいただきましたが、昨年末時点では一昨年とほぼ同数の利用をして頂いております。本当に、ありがとうございます。

今年も職員一同、気を緩めることなく、利用者の皆様とご家族の支援に精進して参りますので、引き続きよろしくお願いを申し上げ、新年のご挨拶と致します。



## ゆうらいふ冬のトピックス

### 心が弾む♡ゆうらいふ運動会&文化祭を開催!

運動会と文化祭で、お一人ひとりの持ち味、得意分野を發揮していただきました。準備では、利用者様と職員と一緒に知恵を出し合い、工夫することができ、今年もとても良い企画が実現しました。

通路や壁に作品を飾り、デイサービスが美術館のようになりました。芸術性の高い作品に職員も感動しました。



玄関から運動会ムードで気分が高まります



手づくりのくす玉を、赤白チームの代表と一緒に引き祝いました!



勝負に勝ち両手を挙げ喜びました

### リハサポゆうらいふを詠んだ短歌が入選されました

ご利用者様が、滋賀文芸の短歌部門に入選されましたので、ご紹介いたします。

「おはよう」と  
アクリル板越しに言葉交わし  
今日も始まるデイの一日



森田 恵美子 様

## NPO ゆうらいふの更なる進歩を目指して

～職員全員で取り組む『良いね!』気づきシートから『5つ星』獲得へ～



山田 登喜子  
主任介護支援専門員  
看護師/社会福祉士

医療・介護サービスも市民（利用者）に選ばれる時代となりました。当法人はNPOであり、市民と共に歩み、育ってまいりました。今年も更なるサービスの質向上を目指して9事業所が自己評価を行います。

1. 職場は見た目がきれいか 2. 職員の対応は良いか 3. 利用者の方が心地よく過ごせるかの3点を柱に、次の5項目で毎月評価・好評し、切磋琢磨してまいります。

- ①整理整頓ができていて、見た目がキレイか
- ②職員が気持ちよく対応しているか
- ③利用者の自立を促す環境になっているか
- ④認知症の方が安心できる居場所を工夫しているか
- ⑤室内の明かり、空調、換気が適切にできているか



### ゆうらいふナースステーション 訪問看護の今 with コロナ

昨年は、新型コロナウイルスの影響を受け、介護を取り巻く環境は大きく変化しました。報道等では、利用者の外出や交流機会が減少、それに伴い身体機能や認知機能の低下など、不安視する声が聞かれます。訪問看護の現場ではどのような変化があったのか、淵上所長に聞きました。

訪問看護の利用を自粛されるケースはほぼありませんでした。私たちも、手洗い、消毒、マスクの着用など対策を行い安心して利用していただけるよう、努めました。感染リスクを避けデイサービス利用や通院を自粛される中でも、訪問看護サービスは継続して利用していただいていることに、**信頼されているというやりがいと緊張感を持っています。**訪問看護では、医師と連携して医療処置や健康観察を行います。外部との交流が減り、誰もが不安を抱えるこの状況の中、訪問することで少しでも利用者様の安心につながればと感じています。

所長 淵上 操



新型コロナの影響で、私たちが一番強く感じている変化は、**人生最期の場所として、病院ではなく自宅を選択される利用者、家族様が増えているということです。**実際、昨年は1年間に17件の在宅看取りに関わらせていただきました。病院での家族面会が制限されるコロナ禍だからこそ、最期にみんなで一緒に過ごす時間を持ちたいと願う家族が増えていると実感しています。そのような場面に立ち合わせていただく機会が多い一年でした。

訪問看護師は医療に関する幅広い知識が問われます。インターネットでのオンライン受講なども積極的に活用して、学びを深めていきたいと思っています。看護師、リハビリ職がチーム一丸となってがんばりますので、今年もよろしくお願いいたします。

ナースステーションの制服が新しくなりました

ピンクとブルーのラインがポイントです♪



※撮影時のみマスクを外しています